**JST　ALCA-Next　プレス基本情報シート**

# 【研究者情報】

|  |  |
| --- | --- |
| 技術領域 |  |
| 研究開発課題名 |  |
| 氏名 |  |
| 所属・役職 |  |

# 【プレス情報】

## １）掲載雑誌名

## ２）論文タイトル

## ３）論文のオンライン掲載日と報道解禁日(Embargo)

　※本シートは速やかに提出いただきたく、提出時点で分かる範囲で構いません。

　※まだ情報がなければその旨を記載して本シートは提出いただき、雑誌社へ別途問い合わせてください。

　※掲載日・Embargo等が通知されたら、そのメールを担当まで送付してください。

　※通常、報道解禁の2 営業日前にプレスリリースします。プレス原稿の確認や関係機関との調整に、資料配付の場合は約2週間、記者会見の場合は約3週間を要しますので、掲載日・Embargoまでにその時間が残されていない場合は、プレス発表が難しい場合がございます。

## ４）プレス発表の形態

以下の３つのパターンから選択をお願いします。

(ⅰ)所属機関（主）-ＪＳＴ（従）

(ⅱ)ＪＳＴ（主）- 所属機関（従）

(ⅲ)ＪＳＴ単独（所属機関は加わらない）

　※基本的は(ⅰ)で、ご所属機関の担当部署とご調整ください。

　※記者会見（レク）を行いたいなどで(ii)や(iii)をご希望される場合は、理由もあわせてご記載ください（レクは、特にニュース性や話題性があるもの、実物・映像等、資料の配付だけでは伝わりにくいものを対象としています）。

※ＪＳＴ主体でプレス発表する場合は、ＪＳＴの様式でプレス原稿を作成いただきます。

## ５）本成果におけるALCA-Nextの寄与率

（他制度から助成を受けた場合はその寄与率も合わせて記入下さい。）

　※ＪＳＴのプレスとしての妥当性や発表主体の判断材料とさせていただきます。他制度の助成も受けている場合、成果の切り分けについて、それぞれの詳細をご記載ください。また、寄与率は助成金額の多寡ではなく、内容で判断してください。

*（例）ALCA-Next 　○％、ＸＸ費　△％*

*ALCA-Nextでは〇〇を目指しており、本成果はＸＸの達成に関するものなので、△△について、ALCA-Nextの寄与がある。一方、ＸＸ費では、〇〇を目指しており、本成果の△△の達成に関するものは、ＸＸ費の寄与があると言える。よって、ALCA-Next、およびＸＸ費の成果としてプレス発表を行うことが適切であると考える。*

## ６）論文著者名、もしくは本成果を得るに当たり協働した方が居れば、お名前とその方の役割（実験分担など）

　※責任著者には「\*」を付記してください。

## ７）研究開発成果の概要

（箇条書きでご記載下さい）

### ①研究開発分野の背景とこれまでの研究開発の問題点

　※世界的な潮流でもご自身の研究開発でも可

### ②成果の要点

　※例えば、▽これまでの研究開発との違い　▽用いられた手法　▽学術的にどこが面白いのか　▽ブレークスルーのポイント　▽成果を得るにあたり特別苦労した点・・・など

### ③今後の展開と一般へのアピールポイント

　※▽本成果が将来的に一般生活とどう関わってきそうか
　▽実現可能なタイムスパン（書ける場合のみ）

## ８）プレプリントサーバーへの掲載

掲載：　有／無

（掲載有の場合）プレプリント論文のURL：

（掲載有の場合）プレプリント時からの変更有無：　有／無

変更内容の概要（簡単に記載ください）：

## ９）所属機関の広報担当者と連絡先

## １０）研究者の緊急連絡先